

昇格となりました主任(旧任:副主任)



まつざき居宅介護支援事業所介護支援専門員 佐藤八恵子
「親や親戚の伯父伯母に介護が必要になった時のために、介護の勉強してみよう」のきっかけがもとで福祉の仕事に就き、同一建物の中で、ホームヘルパー・デイサービス介護職員・在宅介護支援センター松崎・介護支援専門員(ケアマネジャー)と業務内容が移り変わり、早10年が経ちました。親の介護と仕事の両立に行き詰まり、「仕事を辞めようかなー」と思う事が何度かありましたがその度に、利用者様やご家族様、職場の皆様の暖かい笑顔や励ましに支えられ、仕事を続ける事が出来ました事をこの場を借りてお礼申し上げます。
浅学非才の私ですが、今後も皆様の力をお借りし、与えられた職務を全うしたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

楽しさと笑顔の溢れる デイサービスセンター松崎 ひだまり 「人生・和・楽笑」

新しい職員が加わりました



デイサービス 介護職員 山本君枝
久々の感動でした。若い職員が、長い間、日本を支えて来た利用者の方々のために、一生懸命働いている姿を見て、未知の分野・介護の仕事を知る事になり、私も一生懸命頑張ります。



デイサービス 介護職員 渡辺利律子
1月よりデイサービスセンター松崎で働く事になりました「渡辺」といいます。南伊豆町出身です。こちらのデイサービスに務める前は、南伊豆町にある養護老人ホームで8年間働いていました。いつも笑顔を絶やさず、利用者の方々と楽しく過ごしてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



ホームヘルプ 介護職員 斉藤喜久美
4月1日よりホームヘルパーとして勤務する事になりました。生まれも育ちも松崎町岩地です。松崎のためならえーんやおりの気持ちで頑張ります。皆様のお宅に伺った際には宜しくお願い致します。



ご利用者さまは温泉入浴の後、一日中ゆったりのんびりそして和やかに会話をされる方、指先を使った手芸・貼り絵をされる方など、皆さんが職員の見守りのもと過ごされていらっしゃいます。

上の作品は、ご利用者さまがタバコ1本くらいの巻紙を日々、根気よく作り(数えきれません)貼りつけていった「赤富士」です。昨秋から取りかかり社協主催のふれあい広場にも出展、デイサービスでは正月から飾られています。

このようなことを行うことによって、介護保険の目的である「衰えていく心身機能の維持・低下抑制・機能回復」に結びついてくものと信じています。

職員は日々アイデアを出し合い検討を重ね、皆さんに喜んでいただける施設、そしてこれからも安全で安心して利用していただける施設作りを目指して努力しております。

どうぞ今後ともよろしくお願い致します。

(施設長:中村峻一)

ひな祭り会(20年3月)



・変わったおひな様とお内裏様さて誰でしょう? たくさんの笑い声を頂きました。

クリスマス会(19年12月)



・職員によるたくさんの出し物がありましたが、いかがでしたか?

プロ歌手キングレコード斉藤吉明様歌謡ショー(20年4月)



・斉藤吉明様の「最上恋唄」のCD・テープが発売されています。斉藤さんの歌を利用者の皆さんが熱唱され凄く盛り上がりアンコールもありとても楽しい時間を過ごしました。

新年会(20年1月)



・羽子板や福笑いをされ皆さん大笑いされました。

皆様ありがとうございました。
(掲載されている写真の方には、ご承諾を頂いております)

節分会(20年2月)



・鬼にふんした職員を利用者の皆さんが退治しました。
鬼の踊りやフラダンスの鑑賞もされました。

利用者様の手作り作品です。

